NEWS LETTER 2006年7月号 No.1

編集発行／日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス
〒160-0014 東京都新宿区内藤町1-7ホヲトクビル402
TEL.03-5367-8558 FAX.03-5367-8559
E-mail info@janpplus.jp ホームページ http://www.janpplus.jp/

Japanese Network of People Living with HIV/AIDS

JaNP+

C O N T E N T S

いよいよ稼働開始！ HIV陽性者スピーカー派遣事業
国連HIV/AIDS対策レビュー総会レポート / 労働組合との協働スタート！

いよいよ本格的に稼働開始！ HIV陽性者スピーカー派遣事業

ジャンププラスではHIV陽性者スピーカーのための研修プログラムを完成しました。これは平成14年度から研究事業の一環として行われていたもので、これまで延べ50名を超える参加者があり、その中には最高36時間を超える研修を受講し、あらたにスピーカー活動を始めた人もいます。そこで、本年度からはこの研修を終えたHIV陽性者を紹介・派遣するための窓口を事務局内に置き、スピーカー派遣事業を本格化させます。

・ジャンププラスのHIV陽性者スピーカー派遣事業

HIV陽性者として公の場で話すことには偏見や差別の解消、HIV陽性者が求めるよりよい医療体制や検査体制の実現、予防啓発などなど、さまざまな意義や目的があります。しかしスピーカーが個人的な体験によって獲得した範囲では伝えられることは限られており、場合によっては客観性を欠いた発言をして私たちが目的とするものとは反対の結果を招くことも考えられます。

そこで、ジャンププラスでは新人研修から始まり、新人フォローアップ研修、上級者研修と継続的に研修機会を提供し、社会のニーズにあった質の高いスピーカーを育成・派遣することをめざしています。昨年は公募によって参加者を募集し、新人研修を行いました。さらに今年はその受講者に対してフォローアップ研修を行い、既定の研修受講実績を持つ人をジャンププラスのHIV陽性者スピーカーとして新たに送り出すことになります。

また、ジャンププラス事務局内に窓口を置き、より広くHIV陽性者スピーカーを派遣のコーディネートを行っていく体制を整えました。現在、正式なスピーカーとして30代から60代までの男女13名が登録されていて、その派遣先もＮＧＯのスタッフ研修や医療、行政や医療機関によって主催される保健の専門家研修、学校や地域などでの啓発活動や予防教育の現場、さらには国際会議まで多様です。

さらに、実際のスピーカー活動を行う人たちにアドバイスを提供しそれぞれの技術向上をお手伝いするスピーカー指導部門と、活動の現場で直面する困難な事態からスピーカーを守り、社会的、心理的にサポートするスピーカー支援部門を設けています。

これからはジャンププラスのHIV陽性者スピーカー事業を多くのみなさんに知って頂き、学校の教室や地域、職域における小さな集まりなど、また、保健・医療・教育といった多くの場面で私たちHIV陽性者の話を聞いていただける機会を増やしたいと考えています。

・スピーカーのためのハンドブックが完成しました

私たちのスピーカー派遣事業のプログラム化ははじめ海外で使用されている研修マニュアルをそのままやってみることから始まりました。その中で議論を重ね、いくつかの調査を行い検証し、日本人の気質や日本の状況に合ったものへと改訂してきました。その成果が「POSITIVE SPEAKERS' HAND BOOK」です。

内容は三部構成になっていて、HIV陽性者スピーカー活動を行う人たちの心構えや実践に必要な準備作業などについて書かれた第１部「HIV陽性者スピーカーガイド」、薬害エイズ問題から治療、予防、支援、そして世界のエイズ問題まで幅広くそれぞれのポイントを示し、さらに情報源として世界中のホームページを紹介した第２部の「エイズ問題の全体学習」、そして自分が受講した研修を振り返るために第３部として「研修モデュール」が収められています。

このハンドブックは原則としてHIV陽性者スピーカー新人研修受講者に研修受講後に渡される予定です。

・[体験記]研修後、スピーカーとして話してみて

2004年秋と2005年末、2度に渡ってジャンププラススピーカー研修を受講させていただきました。その後、学生やNGOスタッフの前で話す機会を依頼者の好意によって得ることもできました。スピーカーを体験する中で、研修での経験は大きかったです。それは研修において、陽性者スピーカーとしての心構えを確認しただけではなく、話し方や構成の仕方をワークショップ形式で体験しながら学ばせていただいたからです。もっとも、人前で話すより、話を聞く方が好きなこともあり、決して話がうまいわけではないとも感じています。また実際にやってみて、テーマの選択や話の仕方、話の構成、時間配分など反省する点も多いです。それでも聴いてくださる方の反応や質問などから相手の人柄が偲ばれおもしろく感じることもあり、たまにはいいのかもしれないとも思っています。スピーカー研修は継続していくようなので、せっかくの機会とやる気を生かしてみてはいかがでしょうか。（こーすけ）

国連 HIV/AIDS 対策レビュー総会（UNGASS 検証会議）出席レポート

5 月 31 日から 6 月 2 日までニューヨークの国連本部で、2001 年の「国連エイズ特別総会（UNGASS）」で採択された「HIV/AIDS に関するコミットメント宣言」の達成状況を評価し、今後の対策のさらなる進展を促すための「国連 HIV/AIDS 対策レビュー総会」が開かれ、ジャンププラスからは２名が出席しました。出席者より、その内容や当日の様子をお届けします。

開催された３日間のうち、最初の二日間が「包括的レビュー」、最終日が「ハイレベル会合」、そして最後に「政治宣言」が採択されたのだが、この内容を巡る各国の交渉とそれに対する市民社会の動きがこの総会の中心だった。

私は初日に行われた「市民社会のヒアリング」の「積極的な参加者」として国連の費用負担で参加。このほか、包括的レビューでは数十名の市民社会の参加者がパネルディスカッションや円卓会議などで発言の場を与えられたが、焦点となる政治宣言の作成には結局のところ発言権も決定権もなく、「かたちだけではない陽性者の参画を」と繰り返すアナン国連事務総長のことばが虚しく響いた。

しかし、ジャンププラスも含めた日本の市民社会に限って言えば、政治宣言の草案に関して政府に提言を行い、独自にシャドウレポートを作成するなど、事前および会期中に政府代表団との調整・連携を活発に行い、政府代表団にもジャンププラスの長谷川博史など市民社会から 3 名が顧問として入ったため、市民社会の意見を政治宣言の交渉の場に反映することができたと思う。

政治宣言は 2001 年の宣言から目覚しい進展はなかったものの、とりあえず後退することはない内容で採択された。そのなかには 2008 年と 2011 年に今回と同様のレビューの場を設けることが明記されている。今回の経験を生かし、ジャンププラスという当事者組織として市民社会や政府と協力・連携し、国内対策および国際貢献にさらに積極的・戦略的に関わっていけたらと感じている。（川名奈央子）

労働組合との協働がはじまりました

連合傘下の労働組合が国連ミレニアム目標の達成を目指して平成 17 年度に「NGO・労働組合国際協働フォーラム」を立ち上げ、その中に HIV/エイズグループが発足しました。このグループからの依頼でジャンププラスは職場向けの啓発パンフレット「職場と HIV/エイズ・働くポジティブ」を制作。ただこの機会を単なるパンフレット製作事業の委託ではなく、職場における HIV/エイズ予防・啓発、特に HIV 陽性者理解の機会としたいと考え、12 名の若手組合役員のみなさんにご参加をいただき、パンフレット製作のワークショップを開催。その中から生まれたキャッチコピーが「HIV は誰にでも降る雨のひとつぶ」という優れたもの。表紙撮影にも 9 人の組合職員のみなさんがボランティア参加してくださいました。

ジャンププラスでは今後組合との協働をさらに広げるとともに、ここで学んだことを生かして企業や経済界に対して「社員の安全衛生問題」や「人権問題」として HIV/エイズの問題に取り組んでもらえるよう働きかけていきます。

C A L E N D A R

7 月 9 日　ジャンププラス勉強会

治療の進歩とともにますます複雑になる現在の HIV 治療、今回は東京医科大学山元泰之医師をお招きして「最新の HIV 感染症の治療情報」とジャンププラス長谷川博史による感染初心者向け「治療と生活のアウトライン」の二つをお届けします。

8 月 13 日　全国 HIV 陽性者交流会

今年も東京レズビアン&ゲイパレード 2006 と連動して全国の HIV 陽性者の交流会を行います。ゲイ、バイセクシュアルに限らず血液製剤による陽性者、ヘテロセクシャルの男性・女性の陽性者など感染の経路を問わず多くの陽性者の参加を歓迎します。

8 月 27 日　スピーカー研修フォローアップ研修会

ジャンププラスは 2001 年より陽性者スピーカー研修を実施してますが、今回の研修はスピーカー研修参加経験者のための研修です。研修で学んだスピーカースキルのブラッシュアップ、スピーカー経験の振り返り、そして研修参加者同士の交流の場としてご利用ください。

10 月初旬予定　スピーカー研修会

昨年度より参加者公募によるスピーカー研修会を実施していますが、スピーカーをしてみたい人、スピーカー活動に興味がある人、またさらにスピーカースキルをアップしたい人のための研修会です。

■　編集後記　■

我が家の猫と犬も徐々に夏毛に変わりつつあります。人間は早くも夏物ですが、動物はそういうわけにはいかないのですね。ジャンププラスはといえば、夏に向けて勉強会、全国交流会と盛りだくさんです。陽性者が陽性者と出会い、初めて自分の思いや声に気づき、そして自分の思いを伝えていく。簡単なようで、とても息の長い根気のいる作業です。"Festina lente"（ゆっくり急げ）という言葉を思いだしつつ追憶モードの今日この頃です。（館林稔）

今年の梅雨はさほど蒸し暑くないですね。結構涼しい方に入るのではないでしょうか。暑かったり寒かったりと風邪を引きやすい時です。そしてこれからが本番の夏。熱中症や冷房で冷えすぎないよう、くれぐれも気をつけてお過ごし下さい。ジャンププラスができて、初めてのニュースレターをお届けできるのを、とても嬉しく思います。これから定期的に出していく予定です（「予定は未定」ではありません！）。よろしくお願い致します。（神谷）